

AP071524

プラスチック ガソリン携行缶 10L 取扱説明書



ガソリンは揮発性が高く、小さな火源でも引火、爆発する危険物です。取扱説明書をよく読み、安全に正しく使用してください。

はじめに


アストロプロダクツ製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用前に必ず、この取扱説明書を最後までお読みになり、正しくご使用ください。また、この取扱説明書は、いつでも見ることのできるように保管してください。




実際の商品と、取扱説明書内の図では、色や形状が異なる場合がありますので、ご了承ください。

- 使用前に、取扱説明書をよく読み、安全に正しく使用してください。
- 安全上の注意や商品仕様などは、予告なく変更される場合があります。そのため、購入された商品と、取扱説明書に記載された内容が、一部異なる場合がありますので、ご了承ください。
- 本製品は、ガソリン、軽油、灯油、ホワイトガソリンを入れて持ち運べるガソリン携行缶です。本来の用途以外に使用しないでください。
- 使用前には、必ず取扱説明書をよく読み、ガソリン(以降「軽油、灯油、ホワイトガソリンを含む総称」)を安全に取り扱い、ガソリン携行缶(以降「缶」)を正しく使用してください。

取扱説明書について

- 当社の許可なく、取扱説明書の内容全部または一部を複製、改修し、無断で転載することは、禁止されています。
- 取扱説明書および本体に貼り付けられた重要ラベルの、安全に関わる項目には「」マークを使用しています。製品を安全に使用し、あなたや他の人々への危害や財産への損害を、未然に防ぐためのものなので、必ず守ってください。
- 取扱説明書をなくしたり、重要ラベルを汚したりせずに、使用者が任意に読むことができるよう、大切に保管してください。
- 危険、警告、注意事項は、商品を安全に使用し、あなたや他の人々への危害や財産への損害を、未然に防ぐためのものなので、よく理解し、必ず厳守してください。
- 誤った使用方法によって生じた、商品破損、人体への傷害、物品への損害、その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証および責務を負いかねますので、ご了承ください。

安全に関する表示について

表示	意味
 危険	この表示を無視し、誤った使い方をすると、「使用者が死亡または重傷を負う危険な状態を切迫して生じさせることが想定される」内容のご注意。
 警告	この表示を無視し、誤った使い方をすると、「使用者が死亡または重傷を負う危険が想定される」内容のご注意。
 注意	この表示を無視し、誤った使い方をすると、「使用者が傷害を負うまたは物的損害を負う危険が想定される」内容のご注意。

注意マーク



注意すること

禁止マーク



してはいけないこと

指示マーク



必ず行うこと

製品安全上のご注意

▲危険



注意

- 本製品は、自動車整備士資格を有する方および本製品の使用に関する十分な知識を持ち、ガンソリンを取り扱う作業経験の豊富な方が使用してください。
- 法令において、製造から5年以上経過した携行缶は、危険物運搬容器として使用できません。本体の製造刻印を元に、使用者が管理してください。
- 気化したガンソリンは、引火、爆発の恐れがあるので、キャップを緩めるときは火気厳禁です。
- 急激な温度変化を伴う缶の移動はさけてください。急激な温度変化によって、缶が変形しガンソリンが漏れる恐れがあります。やむをえず移動した際は、必ずキャップをゆっくりと緩め、缶内の圧力を調整してください。調整後は、キャップを確実に締め付けてください。
- 適法であっても、ガンソリンスタンドの方針によって、給油できない場合があります。



禁止

- 容量以上のガンソリンを入れないでください。
- ガンソリン以外の燃料や液体には使用できません。
- 内容物の有無に関わらず、以下の場所での使用および保管はやめてください。
 - ・火気のそばや暖房器具のそば、直射日光が当たる場所、温度変化の激しい場所、高温な場所
 - ・密閉した車内、室内など、風通しの悪い場所
 - ・雨降りや水の掛かる場所、濡れた場所、湿気の多い場所、水中、海中
 - ・元気が滑りやすく、不安定な場所
 - ・整理整頓されていない場所、不安定な場所
 - ・作動中の発電機など、熱を放出するもののそば
 - ・通気が悪く、換気ができない場所
 - ・暴風雨、降雪、強風、雷などの悪天候時
 - ・急傾斜など、転倒の恐れがある場所



指示

- ぶついたり、落としたりした場合は、必ず各部に異常がないかを確認してください。
- ガンソリンは、非常に危険な液体です。取り扱いには十分注意し、必ず周囲の安全を確認してください。
- ガンソリンは、火災の恐れが極めて高く、火災が発生すると延焼拡大するため、ガンソリンの保管を目的とした使用は控え、缶に給油されたガンソリンは、短期間で使用するようしてください。
- 缶のキャップを開ける前に給油対象のエンジンが停止されており、周囲に火源になりそうなものがないことを確認してください。
- 缶は、給油口を上向きにし、平らな地面に置いてください。
- 製品の特性上、金属製容器に比べて静電気を溜め込みやすくなっていますので、使用前に地面に置くなどし、静電気を逃がしてから給油してください。
- キャップを開けるときの、内圧によって、ガンソリンが噴出する恐れがありますので、給油口を上向きにし、平らな地面に置いてゆっくりとキャップを緩め、中のガンソリンがこぼれないことを確認してください。
- 車や発電機、草刈機などに、ガンソリンを給油するときは、必ずエンジンを停止してください。特に発電機や草刈機などは、エンジンを冷ましてから、ガンソリンの給油を行ってください。
- 缶を移動、運搬したときは、必ずキャップを緩め、缶内の圧力を調整してください。調整後は、キャップを確実に締め付けてください。
- 使用後は、キャップを確実に締め付け、缶をゆすり、キャップから、ガンソリンが漏れてないことを確認してください。
- 給油ノズルに使用されているパッキンは、定期的な点検を行い、劣化によって割れたり、切れたりした場合は、ガンソリン漏れの恐れがありますので、必ず新品のパッキンと交換してください。

▲警告



指示

- 給油ノズルが、確実に取り付けられていることを確認してから、ガンソリンを給油してください。
- 屋内、あるいは周辺を汚す恐れのある場所で給油するときは、万が一ガンソリンがこぼれても、人体に危険をおよぼさない、また周辺を汚さない処置をしてください。
- 給油ノズル、パッキンは消耗品です。使用前に点検を行い、劣化している場合は新品と交換してください。
- バルブ付きノズル(別売)を使用後は、取り付けただちにせず、取り外して保管してください。

▲注意



注意

- ノズルのパッキンはキャップのパッキンの役割も担っています。使用後はノズルを入れてからキャップを締め込んでください。
- キャップ、給油ノズルの開閉時には、指などを挟まないよう注意してください。



禁止

- 本製品はガンソリンの保管用ではありません。ガンソリンを缶内に長期保管しないでください。
- ガンソリンは劣化します。長期保管されたガンソリンはエンジン不調の原因となりますので使用しないでください。

▲注意



指示

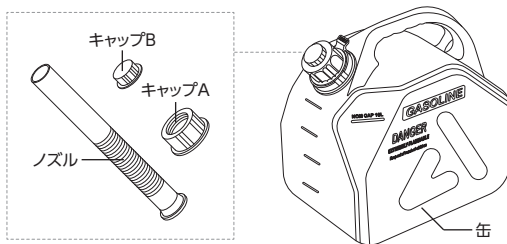
- 軽油、灯油を入れる際は、中の液体を識別できるよう表示してください。
- 車や発電機などの給油口に勢いよくガンソリンを入ると、吹きこぼれる恐れがありますので、慎重に行ってください。
- ガンソリンが車体に付着したときは、ただちにウエスなどで拭き取ってください。
- 万が一ガンソリンがこぼれた場合は、ただちに拭き取ってください。
- 缶を空の状態でも保管する場合は、パッキンの劣化を防ぐため、キャップを緩めてください。
- 缶を空の状態でも長期間保管した後を使用する場合は、缶本体、キャップ、給油ノズル、パッキンに異常がないか、よく確認してください。
- 缶にガンソリンを入れ、車などに載せて移動するときは、ポリエチレン袋に入れ、受皿においてください。特に、トラックなど、荷台に載せて移動するときは、滑り止めマットなどを使用し、缶を置いた受皿が動かないようにしてください。

製品仕様

商品型番	AP071524
商品コード	2007000015247
本体サイズ	約W305×D200×H290mm
重量	900g
容量	10L
ノズル全長	250mm
ノズル先端外径	Φ20mm
適合規格	UN規格適合品、消防法適合品
材質	PE-HD(本体)、PE-LD(ノズル)、NBR(パッキン)

●商品改良のため、主要機能および形状などは、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

各部名称



製品特徴

- ・プラスチック製で非常に軽量のガソリン運搬容器です。
- ・10Lの容量で、主に自動車の燃料用として、運搬することができます。
- ・ガソリンのほか、軽油、灯油にも使用することができます。
- ・本体底部に凹みがあり、注ぐ際に持ちやすい作りになっています。
- ・ノズルを本体内部に収納でき、ノズルの紛失、汚損を防ぐことができます。
- ・別売のバルブ付きノズルは、タンクを押し付けている間のみバルブが開く構造で、給油の際にこぼしにくく、落ち着いて安全に給油できます。

使用方法

ガソリン携行缶で給油するときは



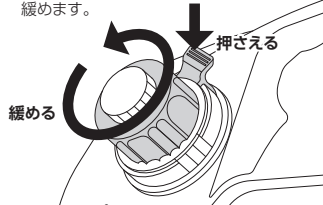
ガソリン噴出注意

- 周囲の安全をよく確認
- キャップを開ける前にエンジン停止
- キャップを開ける前にエア抜きする
- 直射日光下、高温な場所厳禁

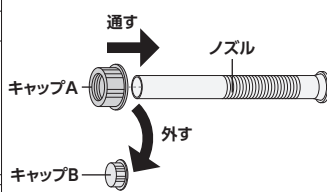
① 地面に置き静電気を逃がします。



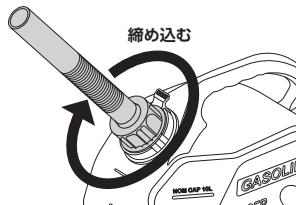
② ロックを押さえながらゆっくりとキャップを緩めます。



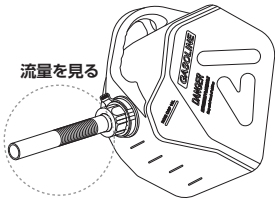
③ ノズルを組み立てます。



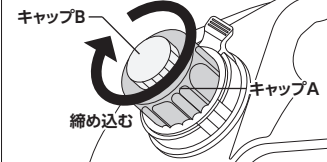
④ ノズルを取り付けます。



⑤ 流量を見ながら少しずつ給油を行います。



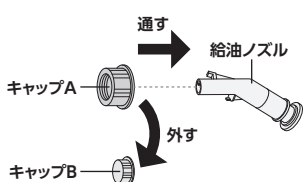
⑥ 給油後はノズルを分解し、キャップAにキャップBを通し、ノズルを入れてからキャップを確実に締めます。



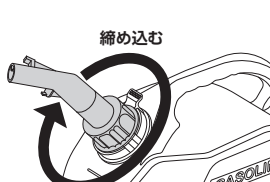
バルブ付きノズル(別売)の取り付け方法、使用方法

- ※ 押し付けている間のみバルブが開く構造で、給油の際にこぼしにくく、落ち着いて安全に給油できます。
- ※ ノズルのパッキンはキャップのパッキンの役割も担っています。使用後はノズルを入れてからキャップを締め込んでください。

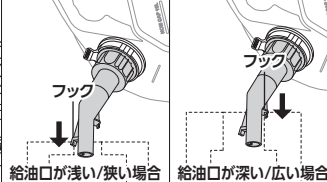
① 給油ノズルを組み立てます。



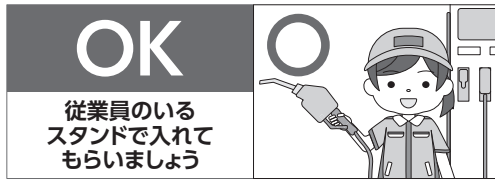
② ノズルを取り付けます。



③ ノズルのフックを給油口に掛け、タンクを押し付けることで給油できます。



ガソリンスタンドでガソリンや軽油を容器で購入する際の注意事項



保管の危険性について

- ガソリンは、火災が発生する恐れが極めて高く、火災が発生すると爆発的に延焼拡大するため、ガソリンを容器に入れて保管することは極力控えてください。
- 軽油は、大量に保管すると、火災の発生する恐れが高まるとともに、火災が発生すると、大規模な火災となる恐れがあるため、大量保管することは極力控えてください。

保管について

- 40ℓ未満のガソリン又は200ℓ未満の軽油を、消防法令の基準に適合した容器で、保管することができます。
- 40ℓ以上200ℓ未満のガソリンまたは200ℓ以上1000ℓ未満の軽油を保管する場合は、市町村の火災予防条例により、消防機関に届け出ることが必要となります。
- 200ℓ以上のガソリンまたは1000ℓ以上の軽油を保管する場合は消防法により、市町村等の許可が必要です。



総務省消防庁危険物保安室の指導により、具体的な市町村長の許可等の手続や市町村の火災予防条例については、お住まいやお勤め先のある自治体へお問い合わせください。

保管条件

- 次の保管条件に従い、正しく保管してください。
 - ・ ゴミやホコリ、油などの汚れを、きれいに除去してください。
 - ・ 本体の汚れは、水気を含んだ布を硬く絞って拭き取ってください。
 - ・ 汚れが落ちないときは、中性洗剤を含ませた布を硬く絞って拭き取るか、機械用のクリーナーで洗浄してください。
 - ・ 水洗いはしないでください。

保管場所

- 次の場所には、保管しない。
 - ・ 火気のそばや暖房器具のそば、直射日光が当たる場所、温度変化の激しい場所、高温な場所
 - ・ 作動中の発電機など、熱を放出するもののそば
 - ・ 密閉した車内、室内など、風通しの悪い場所
 - ・ 通気が悪く、換気ができない場所
 - ・ 雨降りや水の掛かる場所、濡れた場所、湿気の多い場所、水中、海中
 - ・ 暴風雨、降雪、強風、雷などの悪天候時
 - ・ 足元が滑りやすく、不安定な場所
 - ・ 急傾斜など、転倒の恐れがある場所
 - ・ 整理整頓されていない場所、不安定な場所

故障について

- 故障と思われる場合は、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

廃棄について

- 本製品を廃棄する場合は、お住まいの各自治体のゴミ廃棄方法に従って、廃棄してください。
- 指定された廃棄方法以外で、本製品を廃棄しないでください。

お問い合わせ先

カスタマーサービス

故障と思われるときや商品についての問い合わせは、カスタマーサービスまでご連絡ください。

048-501-7873

[受付時間] 平日9:00~18:00

[ホームページ] <https://www.astro-p.co.jp>

販売元

株式会社 ワールドツール

〒369-1106 埼玉県深谷市白草台2909-50

※ 住所、電話番号、受付時間が、予告なく変更になることがありますので、ご了承ください。

※ 上記電話番号が利用できない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

製造刻印の読み方

